

1

江戸時代前半の日本と外国との関係について述べた次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

江戸時代の初めごろには、①スペインやポルトガルの貿易船がさかんに日本をおとずれるようになりました。幕府を開いた②徳川家康は大名や商人に海外に行くことを許可する許可状（朱印状）をあたえ、外国との貿易に力を入れたので、日本人の商人も東南アジアに出かけて各地に移り住んで、日本町ができました。

外国との交流がさかんになると、貿易船に乗ってきた③宣教師たちの活動によって、キリスト教信者の数が増えていきました。幕府は、最初は、貿易の利益を考えてキリスト教を許していました。しかし、次第に④信者たちが団結して幕府の命令を聞かなくなることを恐れるようになり、キリスト教を禁止し、徳川家光のころには日本人が海外に行くことも、海外から帰ることも禁止しました。

そして幕府は貿易の相手を、キリスト教を広めるおそれのない中国とオランダの商人に限り、貿易港も長崎だけとしました。こうして外国の情報や貿易の利益を、幕府が独占するようになった状態を⑤鎖国とよんでいます。

(1) 下線部①スペインやポルトガルの貿易船について述べたものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 建築や土木工事の技術、養蚕・織物の技術、中国の漢字、仏教などをもたらした。
- イ 西アジアのガラス食器やインドの楽器である琵琶などをもたらした。
- ウ 中国の綿花や石油をもたらし、日本から綿織物を持ち帰った。
- エ 鉄砲や火薬、中国の生糸などをもたらし、日本からは銀などを持ち帰った。

(2) 下線部②徳川家康について述べた次のア～オから、家康が直接関わったとされるものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 琵琶湖のほとりにある安土に城をきずき、城のそばに自分の家来を集めたほか、商人や職人はだれでも自由に商売ができるようにした。
- イ 京都から離れていた室町幕府の将軍・足利義昭を京都に連れもどしたが、のちに京都から追放した。
- ウ 織田信長と連合軍を組み、長篠の戦いで武田勝頼の軍をたおした。
- エ キリスト教の国々が栄えているようすを見てくる目的で、当時13～14才の4人の少年をローマ（現在のイタリア）に送りだした。
- オ 大名の力をおさえるため、大名が自分の領地と幕府のおかれた町を1年おきに行き来する制度を定め、大名行列の費用を負担させ、大名の妻子を人質にした。

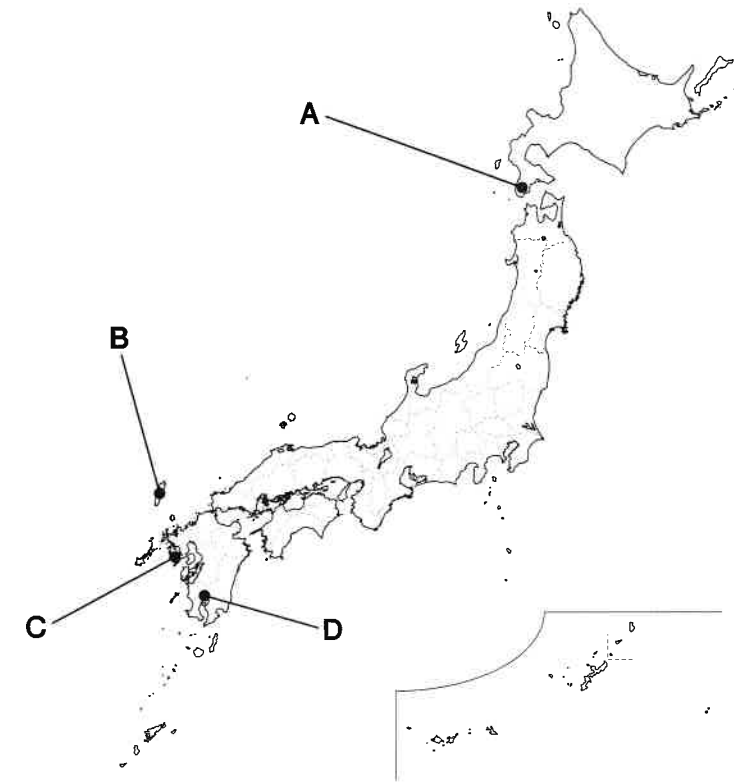
(3) 下線部③宣教師について述べたものを、次のア～エからすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 1549年、スペインの宣教師フランシスコ＝ザビエルが鹿児島に来て、キリスト教を伝えてから、多くの宣教師たちが来日して、布教活動が活発に行われた。
- イ 織田信長は、仏教の寺院を大事にしたことから、はじめからキリスト教の布教を認めず、宣教師を自分の領地から追放した。
- ウ 宣教師は日本の大名たちと交流し、キリスト教の布教を認めてくれる地域では、教会や学校を建てるのが許された。
- エ 宣教師は布教の拡大とともに日本との貿易をさかんにするために、幕府に対して開国をせまり、修好通商条約を結ぶことを求めた。

(4) 下線部④信者たちが団結して幕府の命令を聞かなくなるについて述べた次のア～エから、まちがっているものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 大阪では、キリスト教の信者たちが自分たちの住む地域の政治を自分たちで行おうとして、幕府と戦いを続けたが、幕府は10年もかけてこれを降伏させ、家康はその中心地だったところに大阪城をたてた。
- イ 九州の島原や天草では、きびしい年貢の取り立てとキリスト教への取りしまりに反対して、信者を含む農民たちが一揆を起こしたが、幕府は大軍を送ってこれをほろぼした。
- ウ 江戸では、町人たちの中でキリスト教を信じる者をなくすため、幕府が学校制度をつくり、一定の年齢のすべての子どもに教育を受けさせ、幕府の命令を理解できるようにさせた。
- エ 大阪では、幕府の元役人であった大塩平八郎が、ききんで苦しむキリスト教の信者を集めて、人々を救おうとしない幕府に抗議するために兵をあげたが、幕府はこれを1日でしずめた。

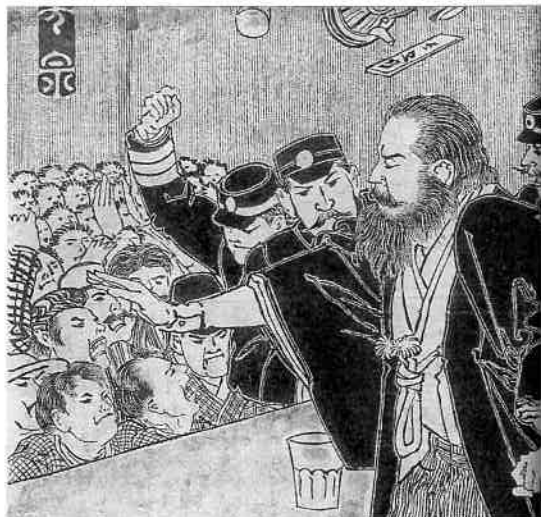
(5) 下線部⑤鎖国について、実際には幕府が海外との交流を続けることを認めた場所が、長崎をふくめて、次の地図のA～Dの4か所あったとされています。A～Dの場所で行われたことについて説明した次のア～エから、まちがっているものをすべて選び、記号で答えなさい。



- ア Aの松前藩では、今の北海道に古くから住んでいたアイヌの人々と交易を行い、海産物や毛皮、織物などと、本州の産物とを取り引きした。アイヌの人々は、不利な条件で取引引きをしいられたり、自然を荒らされたりした。これに抗議して、アイヌの人々が戦いを起こしたが、幕府の助けをかりた松前藩に敗れたので、いっそうきびしく支配されるようになった。
- イ Bの対馬藩では、豊臣秀吉が朝鮮に大軍を送って以来、とだえていた朝鮮との貿易を再開した。また、幕府の将軍の代替わりごとにあいさつにきた朝鮮通信使とよばれる使節団を迎えた。使節団が江戸までの往復の間、各地で日本の学者や文化人との交流がさかに行われ、当時の朝鮮や中国の文化が日本に伝えられた。
- ウ Cの長崎では、出島とよばれる人工の島にオランダ商人と中国の商人をともに住まわせて、幕府の役所によるきびしい監視のもとで貿易を行った。オランダ人の商館長は毎年江戸に行き、海外の出来事を記録した報告書を幕府に提出した。のちに、オランダ語の書物を通してヨーロッパの学問を学ぶ国学が長崎を中心にさかになった。
- エ Dの薩摩藩では、琉球王国を征服し、年貢を取り立てる一方、幕府の承認のもとで、琉球王国に中国との貿易を続けさせて、その利益を得たり、幕府の将軍の代替わりごとに江戸に使節を送らせたりした。さつまいもは、このころ中国から琉球王国を経て薩摩に伝わり、のちに日本の各地に広がったものである。

2 次の①～⑤の資料は、明治時代以後の時期に起こった出来事や社会のようすに関係したものです。これを見て、あとの問いに答えなさい。

①



②



③



④

君死にたまふことなかれ^(う)

あゝをどうとよ^{(あ)(あ)}

君を泣く

君死にたまふことなかれ^(う)

末に生れし君なれば

親のなさけはまさりしも

親は刃をにぎらせて

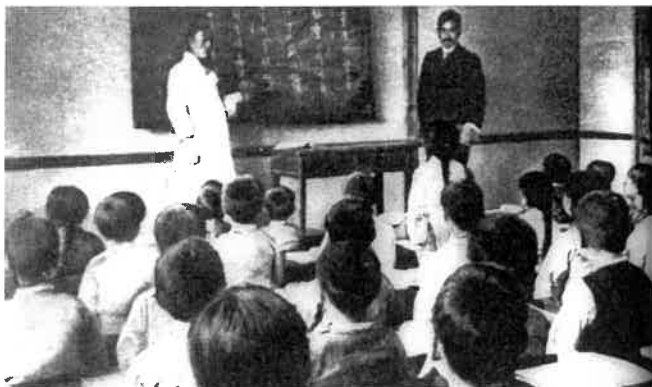
人を殺せとをしへしや^{(あ)(え)}

人を殺して死ねよとて

二十四までをそだてしや

(以下略)

⑤



(1) ①の絵は、自由民権運動のさかんだった時期に描かれた演説会のようすです。演説する弁士と警察官、そして演説を聞く人々が描かれ、警察官が演説をやめさせようとしている場面ですが、このようすを正しく説明しているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 弁士の話が政府の立場に賛成する話だったことに対して、人々が反発してものを投げるのが危険だったため、警察官がやめさせようとしている。

イ 弁士の話が政府の立場に賛成する話だったことに対して、人々も賛成して盛り上がっているところを、時間がきたので警察官がやめさせようとしている。

ウ 弁士の話が政府の立場を批判する話だったことに対して、人々が反発してものを投げるのが危険だったため、警察官がやめさせようとしている。

エ 弁士の話が政府の立場を批判する話だったことに対して、警察官が取りしまりのためにやめさせようとしたことから、聞いている人々がそれに反発している。

(2) ②の絵は、第1回の衆議院議員選挙の投票のようすを示したものです。このときの有権者はどんな人々だったか、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 満20才以上で一定の金額以上の税金を納めている男子

イ 満20才以上のすべての男女

ウ 満25才以上で一定の金額以上の税金を納めている男子

エ 満25才以上のすべての男子

(3) ③の絵は、イギリスの貨物船ノルマントン号が和歌山県沖でちんぼつした事件をふうしたものです。この事件について説明したものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

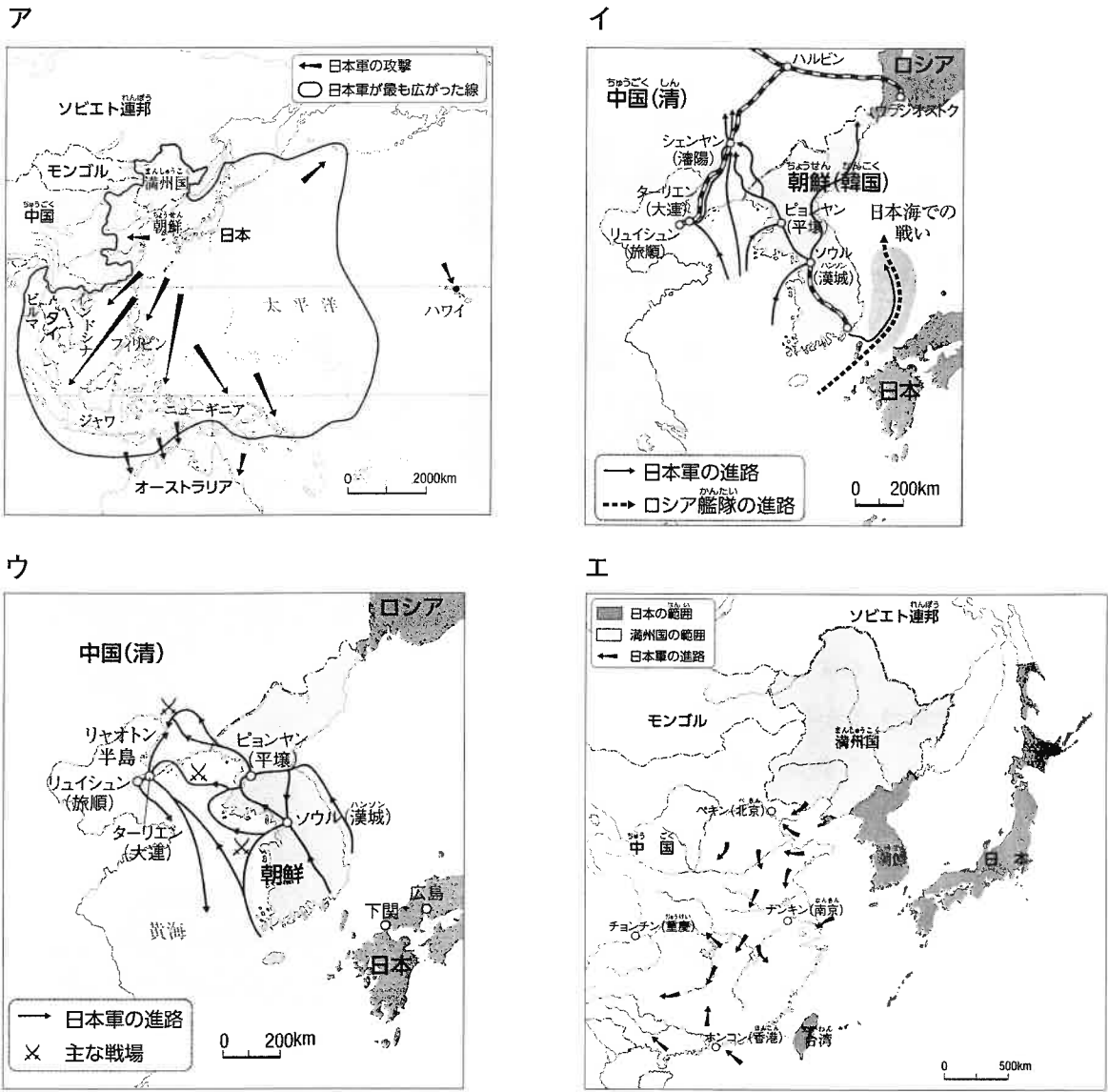
ア イギリス人の乗組員は全員ボートで助かり、日本人乗客だけが亡くなったこの事件をきっかけに、イギリスとの対立が深まり、日本軍がマレー半島のイギリス軍を攻撃して太平洋戦争が始まった。

イ イギリス人のぎせいが出たことをきっかけに、イギリス軍が日本軍の砲台を攻撃して上陸し、砲台を占領した。これをきっかけに、日本は力の差を思い知らされ、逆にイギリスとの関係を深め、日英同盟を結んだ。

ウ ちんぼつした和歌山県の地元の人々がそうなん者の救助や手当に懸命にあたったおかげで、救助された人々はイギリス人も日本人も全員助かった。救助が間に合わずぎせいになった人々の慰霊碑がのちに建てられた。

エ イギリス人の乗組員は全員ボートで助かり、日本人の乗客は全員水死した。イギリス人の船長は日本の法律でさばかれず、軽い罰を受けたただけだったため、治外法権(領事裁判権)を認めた条約の改正を求める声が高まった。

(4) ④の詩は、与謝野晶子の作品で、兵士として戦場にいる弟のことを心配してよんだものです。この詩が書かれた時の戦争を示した図を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



(5) ⑤の写真は、朝鮮半島の子どもたちが日本語で授業を受けているようです。これは日本が朝鮮半島を植民地として支配していたころのもので、そのころの朝鮮半島の人々について説明している次のア～エから、正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア 日本による植民地支配がはじまって、朝鮮の独立をめざす人々は、日本の支配に反対する運動をねばりつよく続けた。

イ 日本の役所による土地調査事業によって、土地を失う人々がたくさんいて、そのために日本や満州に仕事を求めて移り住む人がいた。

ウ 日本語の使用を強制されたり、日本式の姓名に改めさせることを強制されたりした。

エ 日本の軍人として徴兵が行われ、日本軍の兵士として戦場に送られたり、日本の鉱山や工場に労働者として連れて行かれて働かされたりした。

3 次は、早子さんが、日本について学んだことをまとめたものです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

カードA 日本の国土と人々の暮らし
日本の都道府県の面積と人口について調べました。
カードB わたしたちを支える食料生産
農産物の生産額と、品目別の食料自給率を比べて分かったことをまとめました。
カードC わたしたちを支える工業生産
日本の工業に関する資料から、これからの工業の課題について話し合いました。
カードD 情報社会に生きるわたしたち
電話契約数と、かけた回数から、日本の情報社会の変化について考えました。
カードE わたしたちの国土と自然
日本の林業の課題について考え、今後の日本の林業のあり方について提案しました。

(1) カードAに関連して、資料Iは、都道府県別の面積と人口を示したものです。資料Iを正しく読み取っているものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

資料I 都道府県別の面積と人口				(2018年10月1日現在)			
	面積(k㎡)	人口(万人)	人口密度(1k㎡あたり人)		面積(k㎡)	人口(万人)	人口密度(1k㎡あたり人)
北海道	78 421 (83 424)	529	67	富山	4 248	105	247
青森	9 646	126	131	石川	4 186	114	273
岩手	15 275	124	81	福井	4 191	77	185
宮城	7 282	232	318	山梨	4 465	82	183
秋田	11 638	98	84	長野	13 562	206	152
山形	9 323	109	117	岐阜	10 621	200	188
福島	13 784	186	135	静岡	7 777	366	470
茨城	6 097	288	472	愛知	5 173	754	1 457
栃木	6 408	195	304	三重	5 774	179	310
群馬	6 362	195	307	滋賀	4 017	141	352
埼玉	3 798	733	1 930	京都	4 612	259	562
千葉	5 158	625	1 213	大阪	1 905	881	4 626
東京都	2 194	1 382	6 300	兵庫	8 401	548	653
神奈川県	2 416	918	3 798	奈良	3 691	134	363
新潟	12 584	225	178	和歌山	4 725	93	198
				鳥取	3 507	56	160

※カッコ内の数字は、北海道が北方領土(5003k㎡)をふくむ面積

ア 面積が4000k㎡以下の都道府県数は9で、すべて海に面している。

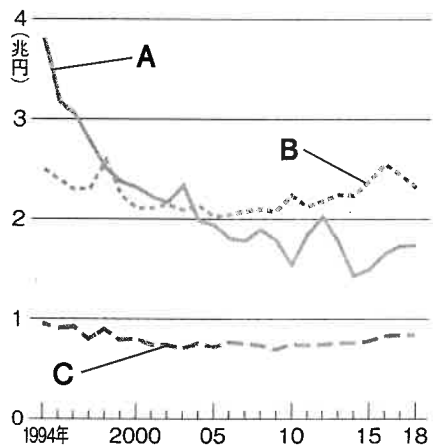
イ 面積が4000k㎡以下の都道府県は、いずれも人口密度は1 k㎡あたり400人をこえていない。

ウ 面積が8000k㎡以上の都道府県数は12で、互いに接している都道府県もある。

エ 面積が8000k㎡以上の都道府県は、いずれも人口が100万人をこえている。

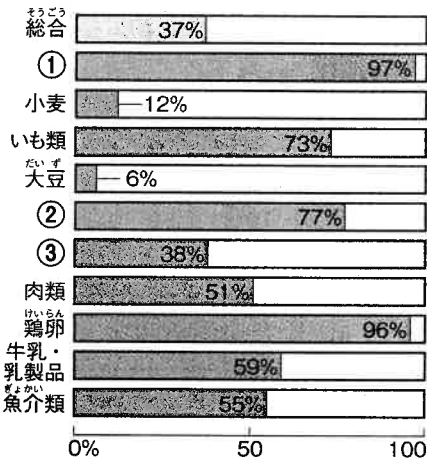
(2) カードBに関連して、次の資料Ⅱ中のA～C、資料Ⅲ中の①～③は、米、野菜、くだものいずれかです。資料Ⅱから読み取れる内容と、それを示す農産物を正しく説明しているものを、あとのア～カからすべて選び、記号で答えなさい。

資料Ⅱ おもな農産物の生産額の変化



(「日本のすがた2020」より作成)

資料Ⅲ 品目別の食料自給率 (2018年度)

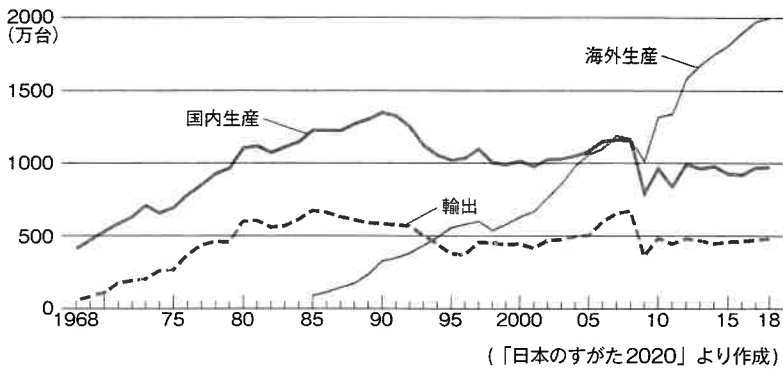


重量ベース。総合はカロリーベース。
(「日本のすがた2020」より作成)

- ア 資料ⅡのAを見ると、1994年から2000年まで年々生産額が下がり続けていることがわかる。このことから資料ⅡのAは、資料Ⅲの①である。
- イ 資料ⅡのAを見ると、2010年以降、生産額が上がり続けていることがわかる。このことから資料ⅡのAは、資料Ⅲの②である。
- ウ 資料ⅡのBを見ると、1994年から2000年ころまで、生産額がいったん下がったものの2000年以降は上がり続けていることがわかる。このことから資料ⅡのBは、資料Ⅲの③である。
- エ 資料ⅡのBを見ると、2000年から2010年ころまで、生産額が上がり続けていることがわかる。このことから資料ⅡのBは、資料Ⅲの①である。
- オ 資料ⅡのCを見ると、2010年以降、生産額が急激に下がり続けていることがわかる。このことから資料ⅡのCは、資料Ⅲの②である。
- カ 資料ⅡのCを見ると、1994年から常に生産額は他の農産物に比べて低いことがわかる。このことから、資料ⅡのCは、資料Ⅲの③である。

(3) カードCに関連して、次の資料Ⅳ・Ⅴは日本の工業に関するものです。資料Ⅳ・Ⅴから読み取れることについて正しく述べているものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

資料Ⅳ 日本の自動車生産・輸出と日本メーカーの海外生産



(「日本のすがた2020」より作成)

資料Ⅴ 日本の自動車生産台数と輸出入

(単位 万台)

	1980年	1990	2000	2010	2017	2018
国内生産台数	1 104.3	1 348.7	1 014.1	962.9	969.1	973.0
乗用車	703.8	994.8	835.9	831.0	834.8	835.9
トラック	391.3	349.9	172.7	120.9	122.0	125.7
バス	9.2	4.0	5.5	10.9	12.3	11.3
輸出台数	596.7	583.1	445.5	484.1	470.6	481.7
輸入車販売台数	4.5	22.4	27.5	22.5	35.1	36.6
海外生産台数	...	326.5	628.8	1 318.2	1 974.2	1 996.6
アジア	...	95.2	167.4	712.7	1 087.1	1 139.1
アメリカ合衆国	...	129.9	248.1	265.3	376.5	367.7

(「日本のすがた2020」より作成)

- ア 資料Ⅳから1980年から2000年にかけて、輸出台数が減り続け、増えた年はない。資料Ⅴから輸出台数は、1980年に対する1990年の減少数よりも、1990年に対する2000年の減少数の方が多い。
- イ 資料Ⅳでは、1990年から2010年にかけて、海外生産台数が輸出台数を上回った年がある。資料Ⅴでは、1990年に対して、2010年は、海外生産台数に占めるアジアの割合が増えている。
- ウ 資料Ⅳでは、1990年から2010年にかけて、海外生産台数が国内生産台数を上回った年がある。資料Ⅴでは、1990年に対して、2010年は、国内生産台数に占めるトラックの割合が増えている。
- エ 資料Ⅳから2000年から2018年にかけて、国内生産台数が、海外生産台数を下回った年がある。資料Ⅴから2000年に対して、2018年は、国内生産台数に占める乗用車の割合が減っている。

(4) カードDに関連して、資料Ⅵ・Ⅶは、日本の電話に関するものです。資料Ⅵ・Ⅶを正しく読み取っているものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

資料Ⅵ 電話契約数のうつりかわり (単位 万件)

	1990年	2000	2010	2017	2018
固定電話	5456	6196	5747	5500	5442
IP電話	—	—	2580	4255	4341
公衆電話	83	71	25	16	16
移動電話	87	6678	12329	17269	17979
うち わけ	携帯電話	87	6094	11954	17009
	PHS	—	584	375	260

※ 固定電話は家や会社などに置かれている普通の電話
※ IP電話とはインターネット技術を用いた電話
※ PHSとは携帯電話の一種である

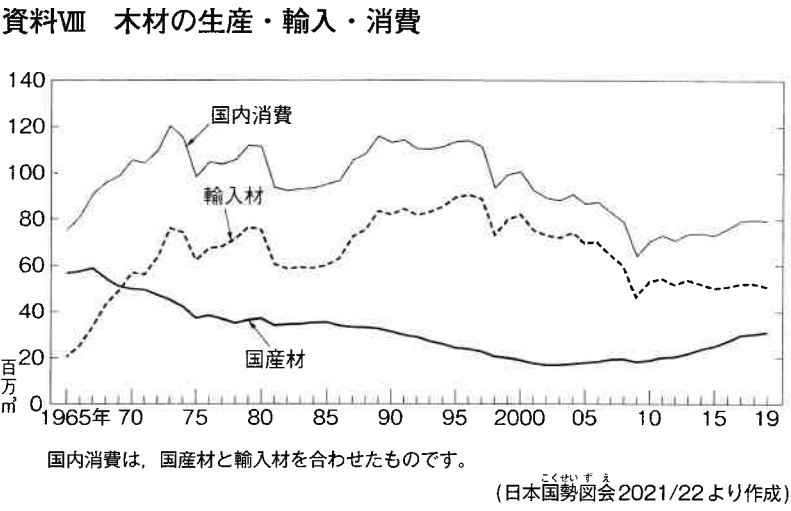
資料Ⅶ 国内電話をかけた回数 (単位 億回)

	1990年	2000	2010	2017	2018
固定電話から	751.0	973.2	497.8	335.8	316.7
携帯電話から	…	474.2	608.7	486.1	466.3
計	…	1447.5	1106.5	821.9	783.0

※固定電話には公衆電話のほかIP電話もふくめている。
(「日本のすがた2021」より作成)

- ア 資料Ⅵから、2000年以降のPHSの契約数は移動電話の契約数の10%を常にこえていることがわかる。
- イ 資料Ⅵから1990年から2017年にかけて、公衆電話の契約数は常に減少しているが、固定電話は常に増加していることがわかる。
- ウ 資料Ⅵから2018年の固定電話の契約数は、移動電話の契約数の4分の1以下になっているが、資料Ⅶから2018年の固定電話から電話をかけた回数は、国内電話をかけた回数の全体の半分以上となっていることがわかる。
- エ 資料Ⅵから2000年以降、固定電話の契約数が減り、移動電話の契約数が増えているが、資料Ⅶから2000年以降、国内電話をかけた回数の全体は、常に減り続けていることがわかる。

(5) カードEに関連して、資料Ⅷ・Ⅸは、日本の林業に関するものです。資料Ⅷ・Ⅸを正しく読み取っているものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



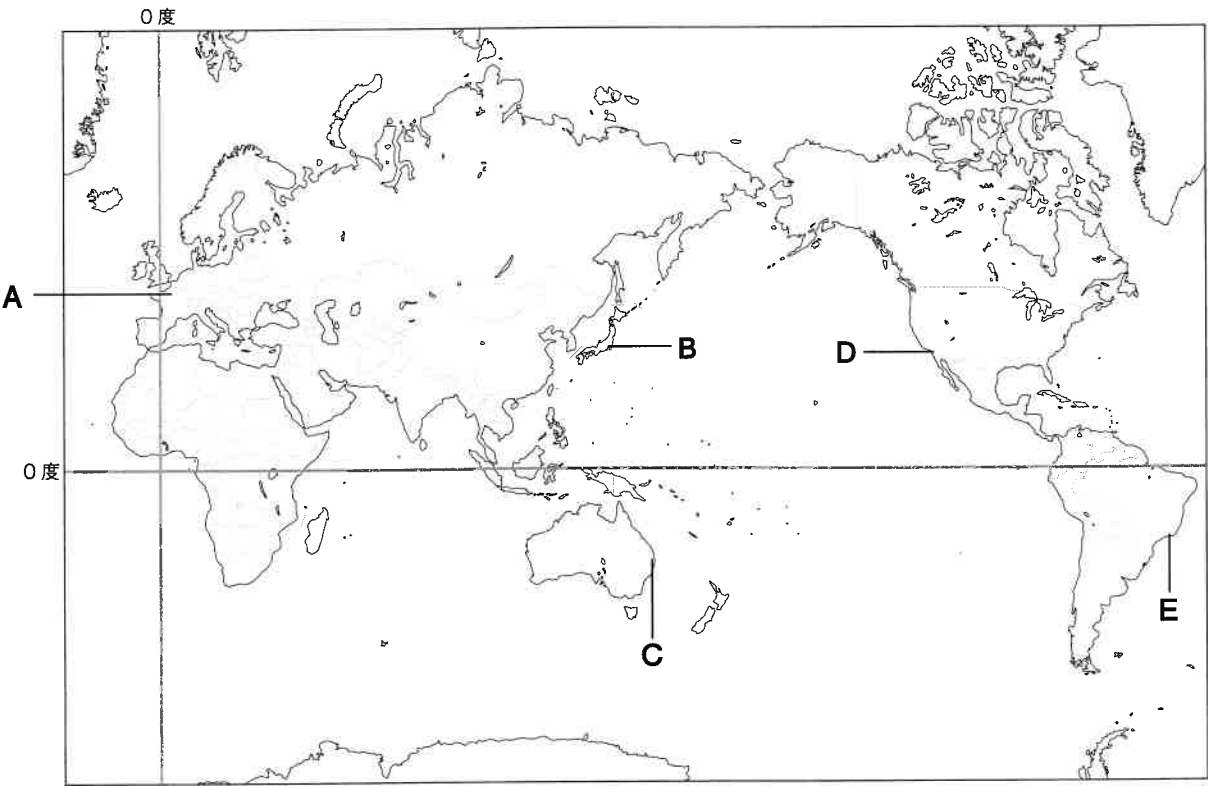
資料Ⅸ 林業で働く人のうつりかわり

	1990年	2000	2005	2010	2015
林家数(千戸)	1 056.4	1 018.8	919.8	906.8	829.0
林業で働く人の数(千人)	108	67	47	69	64
うち65歳以上の割合(%)	10.5	24.7	26.2	17.5	20.7

林家は保有山林面積が1ヘクタール以上の世帯。
(日本国勢図会2021/22より作成)

- ア 資料Ⅷ中の輸入材の量は、1965年から1975年の間に国産材の量を上回った。資料Ⅸの林家数は1990年から2015年まで減り続けていることがわかる。
- イ 資料Ⅷ中の輸入材の量は、1980年から1990年の間に急激に増えているが、国産材の量も増えたため、国内消費は増えている。資料Ⅸから林業で働く人の数が1990年から2015年まで減り続けていることがわかる。
- ウ 資料Ⅷ中の国産材の量は、1990年から2000年の間に減少しているが、輸入材の量が増えたため、国内消費は増加している。資料Ⅸから林業で働く人のうち、65才以上の割合が1990年から2015年まで増え続けていることがわかる。
- エ 資料Ⅷ中の国内消費は、2000年から2015年の間に減り続け、増えたことはない。資料Ⅸから林業で働く人のうち、65才以上の割合が1990年から2015年まで減り続けていることがわかる。

4 竹男さんは、2021年に東京オリンピック・パラリンピックが行われたことから、その開催都市（予定も含む）に興味を持ちました。地図中のA～Eは、5つのオリンピック開催都市、下の表は、開催年と開催都市、国名を示しています。これをみて、あとの問いに答えなさい。



開催年	開催都市	国名
2016年	リオデジャネイロ	ブラジル
2021年	東京	日本
2024年	パリ	フランス
2028年	ロサンゼルス	アメリカ合衆国
2032年	ブリスベン	オーストラリア

(1) 次は、竹男さんが、A～Eのいずれかの都市を出発地として、開催都市を回った時の記録文です。竹男さんが回った順番として正しいものを、あとのア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

最初の都市を出発して太平洋を飛行機で渡り、オーストラリア大陸にある二番目の都市に着きました。二番目の都市から飛行機で太平洋を北上すると三番目の都市に着きました。三番目の都市から飛行機でユーラシア大陸の西部にある四番目の都市に着きました。四番目の都市から飛行機で大西洋を渡り、南アメリカ大陸にある五番目の都市に着きました。

- ア A → C → D → B → E
- イ A → C → B → E → D
- ウ C → D → A → E → B
- エ D → C → B → A → E
- オ E → A → C → D → B
- カ E → B → C → A → D

(2) 地図中のA～Eは、5か国のオリンピック開催都市の場所を示しています。また次の①～⑤は、5か国のオリンピック開催都市の緯度と経度を示したものです。オリンピック開催都市の場所と緯度と経度の組み合わせが正しいものを、あとのア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 北緯35度、東経139度
- ② 北緯48度、東経2度
- ③ 北緯34度、西経118度
- ④ 南緯27度、東経153度
- ⑤ 南緯22度、西経43度

	A	B	C	D	E
ア	①	②	③	④	⑤
イ	②	①	④	③	⑤
ウ	②	①	⑤	④	③
エ	③	②	④	①	⑤
オ	④	③	①	⑤	②
カ	⑤	④	③	②	①

(3) 次の資料Ⅰは、オリンピック開催国5か国の、国土面積、人口、貿易額、主な輸出品を示したものです。資料Ⅰから読み取れる内容を述べた文として正しいものを、下のア～エの中からすべて選び、記号で答えなさい。

資料Ⅰ

	国土面積 (万km ²) (2018年)	人口 (万人) (2020年)	貿易額(億ドル) (2018年)		主な輸出品と輸出総額に占める割合		
			輸出総額	輸入総額	第1位(%)	第2位(%)	第3位(%)
アメリカ合衆国	983	33,100	16,653	26,114	機械類(24)	自動車(8)	石油製品(6)
オーストラリア	769	2,550	2,301	2,284	鉄鉱石(21)	石炭(19)	天然ガス(9)
日本	38	12,648	7,382	7,482	機械類(35)	自動車(21)	精密機械(5)
ブラジル	852	21,256	2,399	1,812	大豆(14)	原油(11)	鉄鉱石(8)
フランス	55	6,527	5,685	6,594	機械類(20)	自動車(10)	航空機(9)

※オーストラリアの貿易は2017年 (世界国勢図会2020/21より作成)

- ア 機械類の輸出額は、アメリカ合衆国、日本、フランスの順に多いが、これは輸入総額の多い順とも一致している。
- イ 5か国においては、国土面積の大きい順に輸出総額が多い。
- ウ 5か国においては、主な輸出品の上位3位の中に原料と資源が入っていないのは、オーストラリアと日本である。
- エ 貿易額において、輸出総額の方が輸入総額より多い国は、オーストラリアとブラジルであり、その差額はブラジルの方が多い。

(4) 次の資料Ⅱ・Ⅲは日本とオーストラリア、日本とブラジルとの貿易を示したものです。資料Ⅱ・Ⅲを正しく読み取っているものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

資料Ⅱ 日本とオーストラリアとの貿易 (2020年)

オーストラリア への輸出	百万円	%	オーストラリア からの輸入	百万円	%
自動車……………	720 769	55.6	液化天然ガス…	1 290 253	33.8
機械類……………	203 435	15.7	石炭……………	1 025 441	26.8
うち建設・鉱山用機械	52 406	4.0	鉄鉱石……………	538 261	14.1
石油製品……………	96 431	7.4	銅鉱……………	203 827	5.3
タイヤ・チューブ	50 483	3.9	肉類……………	194 676	5.1
自動車部品……………	29 045	2.2	アルミニウム…	63 555	1.7
鉄鋼……………	20 167	1.6	液化石油ガス…	43 712	1.1
無機化合物……………	12 284	0.9	粗糖……………	35 391	0.9
科学光学機器……………	11 334	0.9	ウッドチップ…	33 139	0.9
遊戯用具……………	9 133	0.7	チーズ……………	31 382	0.8
計×……………	1 295 449	100.0	計×……………	3 821 105	100.0

(日本国勢図会2021/22より作成)

資料Ⅲ 日本とブラジルとの貿易 (2020年)

ブラジル への輸出	百万円	%	ブラジル からの輸入	百万円	%
機械類……………	118 424	37.5	鉄鉱石……………	305 221	38.2
うち内燃機関…	14 884	4.7	とうもろこし…	120 493	15.1
自動車部品……………	66 009	20.9	肉類……………	87 417	10.9
有機化合物……………	30 819	9.8	有機化合物……………	50 685	6.3
鉄鋼……………	15 958	5.1	コーヒー……………	37 462	4.7
金属製品……………	9 509	3.0	鉄鋼……………	23 936	3.0
自動車……………	9 058	2.9	飼料……………	23 650	3.0
プラスチック…	6 467	2.1	アルミニウム…	22 874	2.9
タイヤ・チューブ	4 993	1.6	大豆……………	18 463	2.3
科学光学機器…	4 431	1.4	パルプ……………	17 424	2.2
計×……………	315 411	100.0	計×……………	800 039	100.0

(日本国勢図会2021/22より作成)

- ア 日本からオーストラリア、ブラジルへ輸出している自動車部品の輸出額と、両国から輸入している鉄鉱石の輸入額を比べると、どちらも多いのはブラジルである。
- イ 日本からオーストラリア、ブラジルへ輸出している鉄鋼の輸出額は、オーストラリアの方が多く、その割合についてもオーストラリアの方が多い。
- ウ 日本からオーストラリア、ブラジルへ輸出している機械類の輸出額と、両国から輸入している肉類の輸入額を比べると、どちらも多いのはオーストラリアである。
- エ 日本からオーストラリア、ブラジルへ輸出している科学光学機器の金額は、オーストラリアの方が多く、ブラジルのおよそ5倍以上となっている。

(5) オリンピック開催国5か国に関連し、次の資料Ⅳは、海外に住む日本人の人口を示したものです。資料Ⅳを正しく読み取っているものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

資料Ⅳ 海外に住む日本人の人口

(各年10月1日現在)(単位 千人)

	1970年	1980	1990	2000	2010	2019
アメリカ合衆国	48	121	236	298	388	444
中国	…	6	8	46	132	116
オーストラリア	2	5	15	38	71	104
タイ	3	6	14	21	47	79
カナダ	4	12	22	34	54	75
イギリス	3	11	44	53	62	66
ブラジル	145	142	105	75	58	50
韓国	1	3	6	16	29	46
ドイツ	4	14	21	25	36	45
フランス	2	7	15	26	27	41
シンガポール	1	8	13	23	25	37
総数	267	445	620	812	1 143	1 410

(日本国勢図会2021/22より作成)

- ア アメリカ合衆国とブラジルに住む日本人の人口の合計は、1970年と2019年ではいずれも総数の50%をこえている。
- イ アメリカ合衆国に住む日本人の人口は、常にオーストラリアの3倍をこえている。
- ウ ブラジルとフランスに住む日本人の人口は、常に増え続けている。
- エ オーストラリアに住む日本人の人口がブラジルを上回ったのは、2000年からである。

5 竹子さんのクラスでは、「わたくしたちのくらしと政治」の学習として、^{はん}班ごとにテーマを決めて発表を行いました。次の資料Ⅰ～Ⅳはそのときに使ったものです。あとの問いに答えなさい。

テーマ	テーマ設定の理由	調査方法
裁判で守られる ^{けんり} 権利について	争いごとや犯罪が起きたときに、法律をきちんと守り、安心してくらしていけるための裁判のしくみに興味をもったから。	(a)地方裁判所の見学
選挙と政治参加について	^{しょうらい} 将来、自分が政治に参加することを考え、(b)選挙のしくみと課題を調べたいと思ったから。	国会議員へのインタビュー
新たに誕生した ^{たんにょう} 内閣 ^{ないかく} について	2021年11月に新たな(c)内閣が誕生して、わたしたちのくらしはどのように守られるのか調べようと思ったから。	新聞やニュースで資料収集
外国人の ^{じんけん} 人権を守る取り組みについて	(d)すべての人が安心してくらすために必要な取り組みについて、わたしたち一人ひとりが理解を深めてほしいと思ったから。	地域の役所の方へのインタビュー

資料Ⅱ 見学した^{もぎ}模擬裁判の様子



資料Ⅲ 国会議員へのインタビュー

竹中さんは、女性の国会議員です。2021年10月に解散されたあとの選挙で新型コロナウイルス^{たいさく}対策や経済政策などをうたえて再び当選をはたしました。

資料Ⅳ 外国人市民のための生活ガイド



(1) 資料Ⅰの下線部(a)について、資料Ⅱはその時に見学した模擬裁判の様子をあらわしたものです。資料Ⅱの裁判の説明として正しいものを、次のア～エからすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 裁判官のみによる裁判
- イ 国民が裁判員として参加する裁判
- ウ ^{けいばつ}刑罰が重い犯罪の裁判
- エ 法律が^{けんぽう}憲法に違反していないかを判断する裁判

(2) 資料Ⅰの下線部(b)について、次の①、②の問いに答えなさい。

- ① 資料Ⅲを参考に、竹中さんが国会議員として選ばれた選挙についての説明として正しいものを、次のア～エからすべて選び、記号で答えなさい。
- ア ^{りっこうほ}立候補する人は25才以上である。
 - イ 選挙で投票する権利は18才以上の国民に^{なと}認められている。
 - ウ 任期は6年である。
 - エ 任期は4年である。

② 国会の両方の議院で決めることがらとしてまちがっているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ^{そうりだいじん}内閣総理大臣の指名
- イ 条約の承認
- ウ 予算の議決
- エ 最高裁判所の長官の指名

(3) 資料Ⅰの下線部(c)について、国民全体のためにいろいろな仕事を行うのは内閣の仕事です。その説明としてまちがっているものを次のア～エからすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 国会に法律案や予算を提出する。
- イ 内閣総理大臣が任命する^{かくぎ}国务大臣などとともに閣議を開く。
- ウ 裁判官をやめさせるための特別な裁判所を設置する。
- エ 憲法を改めることを国民に発議(提案)する。

(4) 資料Ⅰの下線部(d)について、資料Ⅳは、竹子さんたちのグループの発表で使^は用したものです。これには基本的人権に関するどのような考^{はん}えが反映されているでしょうか。次のア～エからまちがっているものをすべて選^えび、記号で答^こえなさい。

ア すべての国民は働^{はたら}く権利が認められている。外国人の住民には日本で働^{はたら}くことは認められない。

イ 健康で文化的な生活を営^いむ権利が明^め記されている。外国人の住民でも差別的なあつかいを受けることはない。

ウ 法の下での平等と差別の禁止が定められている。外国人の住民にも教育を受ける権利が認められる。

エ すべての国民は個人として尊^{そん}重^{ちよう}されている。外国人の住民が日本の文化や習慣を学^{まな}ぶことは認められない。

これで社会科の問題は終わりです

受験番号

社 会

※印には何も書かないこと

1

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

2

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

※

--

3

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

4

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

※

--

5

(1)	(2)		(3)	(4)
	①	②		

※

--